

*** みんな仲よし 夢ある子ども ***

ニツ井小だよ!

ふたご
るさと大好き、ふれ合い支える子
のしく学び、考える子
よい心で、やさしい子
つもすこやか元気な子

能代市立ニツ井小学校
令和元年10月25日(金) No.12

Qちゃんとともに華を添えました! ~第25回きみまちニツ井マラソン~

19日、5年生おねぎりチームが、きみまちニツ井マラソン歓迎レセプションで、Qちゃんこと、2000年シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子選手に「おねぎり」をプレゼントし、参加者の皆様に、開発から販売までの経緯を劇調に紹介しました。

高橋選手は、おねぎりのプレゼントはもちろん、子どもたちの堂々とした発表に感激され、優しく声をかけてくださいました。

斉藤市長さんも感激され、子どもたちのプレゼン能力を高く評価してくださいました。

20日のマラソン大会では、6年生の有志のみなさんが、ゴールした選手2,500人全員に「おむすび権米衛」の「塩むすび」を提供してくれました。

ランナーのみなさんは、おむすびの味はもちろん、子どもたちの温かいおもてなしの心に感謝しながら、美味しいおむすびを味わっていました。

両日にわたって、全国から参加して下さったランナーや関係者のみなさんにニツ井小学校の頑張りを伝えることができたのではないのでしょうか。

それぞれの仕事を担当してくれたみなさん、大変お疲れさまでした。

送迎やお手伝いして下さった保護者の皆様、関係各位に感謝申し上げます。



Qちゃんと「はい、おねぎり！」



斉藤市長さんにも「お・も・て・な・し」



ネーミング
どうする?
うーん?



おむすび
いかがですか?

市長:Qちゃん、これが
能代の子供ですよ。
Qちゃん:すばらしい
子供たちですね。



新米の
おむすび
ですよ!



たわわに実った稲の刈り取り

18日、5年生が春に田植えをした田んぼで、たわわに実った稲を刈り取りました。

小さかった苗がグングン成長し、黄金色の稲穂を付けた立派な稲となりました。

好天のもと、子どもたちは鎌を持ち、昔ながらの手刈りで稲刈りを開始し、刈り取った稲をコンバインにかけて粃にしました。

いかにせん、手作業のため、いくら頑張っても作業の限界があり、一反歩の田んぼを42人で攻めましたが、30分で約1/3ほどしか刈り取ることができませんでした。

そこで、外国のスーパーカーより高額なコンバインが登場。残り2/3の稲をわずか10分



足らずで刈り取り、手作業と機械作業との違いも学習できました。

その後は、ネギ畑に移動し、白神ネギの収穫体験。大根の様に太い白神ネギを一人4本掘りました。

しかも収穫したネギはお土産になる大特典。

田んぼの提供とネギの収穫を体験させていただいた富根ファームさん、刈り取りと収穫にご協力いただいた、JAあきた白神青年部のみなさん、ありがとうございました。

もみじの森林づくり

「宝の森林プロジェクトさん」ともみじの植樹

24日、3年生が、「宝の森林プロジェクト」さんの協力で、旧馬子岱小学校グラウンド付近にもみじの植樹を行いました。

数年後に立派なモミジ公園になることを願い、平成25年度から毎年モミジを植樹しています。

今回の植樹場所は、かなりの急斜面でした。

普段、急な斜面に立つことのない子どもたちは、四苦八苦していましたが、白神森林組合さんと地域の方々の協力により、一人2本、合計86本のモミジを植樹しました。

みなさんが大人になる頃には、山一面が真っ赤に染まるモミジ公園になっていることでしょう。



植樹の後は、ナメコの収穫。

今年は少雨と気温が高いため、収量が少なめでしたが、全員がお土産として持ち帰ることができました。

お家で美味しく食べることができましたか。

植樹に協力いただいた白神森林組合のみなさん、また、今年1年間お世話になった宝の森林プロジェクトのみなさん、お忙しいところ、ありがとうございました。また来年もよろしくお願いします。

